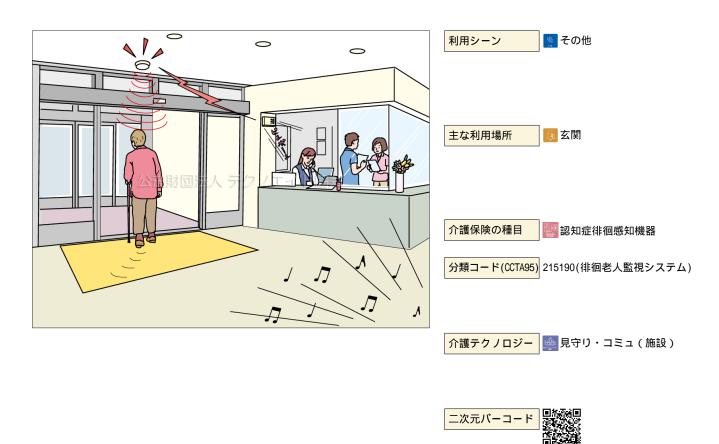
福祉用具ヒヤリハット情報

Case: 359

施設入口の徘徊感知機器の音に気が付けず、屋外を徘徊していた

場面の説明

施設入口の徘徊感知機器の音に気が付けず、認知機能の低下した高齢者が、屋外を徘徊していた



解説

職員が他の作業をしていて、玄関の徘徊感知機器の音に気が付けなかった事例です。徘徊感知機器は電源直結の ものもありますが、電池式の場合、いつの間にか電池が弱くなり、音が小さくなったり、ならなくなったりしま す。定期的な音量チェックが必要です。

参考要因

人:センサーの音量チェックができていなかった

人:騒がしい状況での作業により、機器の音が聞こえなかった。

環境:まわりが騒がしかった